

マネジメントの基本を学び安定した成果を出せる店長・リーダーを養成する



いつもありがとうございます。

店長・リーダーに求められる使命は、大きく2つあります。

1. 目標を達成するためにチームの指揮をとること

2. 組織の力を上げるために部下を指導・教育すること

「店は店長で決まる！」と言われますが、店舗の大小に関わらず、しっかりした店長でないと、とてもこの役割を果たすことはできません。国内のマーケットは縮小し、競争はますます激しくなっていきます。誰でも店長ができるという時代ではなくなりました。

では、店長に求められる能力とは何でしょうか？

一言で言えば「マネジメント能力」になります。マネジメント能力とは、組織として成果を出すためのやり方、管理手法のことです。ですから、個人としては力があつても、組織として成果を出せない人は、このマネジメント能力を鍛えていく必要があります。

マネジメント能力の中でも、特に重要なものが次の3つです。

- ①メンバーやまとめて、正しい方向に引っ張っていくリーダーシップ能力
- ②部下の能力とやる気を引き出し、具体的に行動するための部下マネジメント能力
- ③目標を達成するための具体策を考え、実行・修正する目標管理能力

新人店長でいきなりこの3つがすべてできる人などいません。徐々に力を付けていくしかありません。そのためにはまず、マネジメントの基本を教えることが不可欠です。これから時代は応用力、実践力が重要ですが、基本が分かっていないければ、自分本位の我流しかできず、成果を出すのは厳しいのでしょうか。

今回の研修はそんな店長のマネジメントの基本を学んでいただく2日間のプログラムです。将来に向けてしっかりした店長を育てたいとお考えの経営者の皆様、是非とも一度はマネジメントの基本の勉強をさせて下さい。ご派遣をお待ちしております。

(株)船井総合研究所
HRD支援本部
上席コンサルタント

梶野 順弘

店長に求められるマネジメント能力とは？

組織として成果を出すための手法・プロセス

安定した成果を出すためには
店長のマネジメントの
レベルを上げるしかありません！



厳しい時こそ実力が試されます！基本ができている店長はこの時流に対応できるのです

本研修の特徴

2日間の集中型研修で
基本を学べます。1日の
みでも参加可能です

2日間連続の集中研修となり
ます。店長はやっているが店長
としての基本を教えていない。
店長にしたいので、基本的な
役割とマネジメントを勉強させ
たいという方に最適です。

管理職としてのリーダー
シップとマネジメントの
基本が学べます

実践的な内容を進めますが、あ
くまで基本のリーダーシップと
マネジメントがベースとなります。
現場管理職としての基本を
勉強したい方にも最適で、ムダ
のない実践的な内容に絞り込み
ました。

業績アップの基本原則
を学べます

商売には“お客様を増やす基本
原則”があるのです。自己流だ
けでは行き詰ってしまいます。
この研修は、「成果を出す基本
原則とは何か」「仮説を成果に
結びつけるためには何が必要
か」を学んでいただきます。

講師との交流や異業種の
店長との情報交換ができます

2日間ありますので、自分の課
題に対して講師への質問、相談
も可能です。また、異業種の店
長との交流、情報交換を通じて、
新しい気づきや自己変革のき
かけができます。

ご参加者の声



店長になって7年。あいまいな知識しか持っていないくて、部下から質問を受けてもちゃんと答えられなかった。
今回の研修で数字などの自信がついたので、しっかりと向き合っていきます。

サービス業店長：男性

セミナーというと眠くなりそうなイメージですが、全く違いました。
「やっぱり！」と思うことが一杯でした。自分では分っていても、どうす
ればうまくスタッフに伝えることができるかと悩むことが多くありま
すが、今日はそのヒントをいっぱいもらえてとても充実していました。

飲食店店長：男性

何となく理解していることが、今回の研修できちんと分かりました。
PDCAサイクルは回せている気がしていましたが、細かく見るとぜんぜん出来ていないことに気付きました。3年店長をやっていますが、まだまだ知らないことが多い、成長することができると感じました。ありがとうございます。

サービス業店長：男性

具体案を交えながらの内容だったのですが、とてもわかりやすく
楽しかったです。
特に他業種の方の真剣な姿勢を見て刺激になり、自分を見つめ
直す良い機会になりました。

食品小売業店長：女性

よく社長が話されていることが多くあり、その重要性がよく分かりました。またコミュニケーションも色々な内容、やり方があることを学びました。店は店長で99%決まるという重大な仕事であるということが実感できました。

飲食店副店長：男性

目標を達成すること、人を育てるここと、自分自身が一番悩んでいるこ
とがやはり一番重要なことを実感しました。今後の仕事を前向きに
考えて実行していきます。異業種とのディスカッションも楽しかった
です。

小売雑貨店店長：女性

研修の詳しい内容は次ページ以降をご覧下さい

研修講師



株式会社 船井総合研究所
HRD支援本部
上席コンサルタント

カジノ マサヒロ
梶野 順弘

勤務35年、第一線の現場コンサルタントとして東奔西走してお
り、支援先の継続年数が長く、クライアントに信頼されている。特に、現場マーケティングは、社内でも独自
固有の理念を持っている。また、若手育成も上手く、研修
内容は事例が豊富で分かりやすいと評判である。

ご派遣いただきました会社の代表者様には
ご参加者に記入していただいた、
「研修のまとめ(気づきと実行すること)
に赤ペンを入れてお送りいたします！」

出張研修も
承ります

10名以上の対象者がおられる場合は、弊社からお伺いする出張研修が割安になります。また、御社の実績に
合わせて内容をカスタマイズすることも可能です。

お気軽にお問い合わせください。人数に合わせて、お見積をお送りいたします。

お問い合わせ masahiro_kajino@funaisoken.co.jp 担当:梶野

店長の役割

トップの方針の
伝達・徹底

目標達成の
計画と実行

部下指導・
育成

円滑な
店舗運営

第1日目 テーマ リーダーシップと部下マネジメントの基本

店長がやるべき役割の一つとして「部下スタッフをまとめ、円滑な店舗運営を行うこと」があります。その為には、「リーダーシップ能力」と「部下マネジメント能力」を身に付ける必要があります。店長になって今までと一番違う点は、「指示される立場」から「指示する立場」になることです。人を有効に使うことができなければ、店長は務まりません。特に、現在のような多様な

価値観を持った部下をまとめるためには、長所伸展法でそれぞれの個性を認め、モチベーションを上げることが必要になります。

第1日目は、「店長の仕事とは何か」「店長に必要な心構えとリーダーシップのあり方」「部下マネジメントの基本」を1日で学んでいただくプログラムです。

第1講座 10:15 ~ 11:45 オリエンテーション

店長の役割とは何か？店長に求められるリーダーシップの考え方

- ▶なぜ？部下の定着が大切か？
- ▶最悪の店長と理想の店長の違い
- ▶店長の役割とは？
- ▶リーダーシップとマネジメントの違い
- ▶店長の5つの管理と、マネジメントの考え方
- ▶大型店と小型店の店長の違い



第2講座 11:55 ~ 12:45

和略と、店長に求められるマネジメントの考え方

- ▶学校と職場の違い
- ▶和略とは？
- ▶店長として覚えておきたい3つのやせ我慢
- ▶NO,2を育てることがなぜ、大切か？
- ▶トップの考え方を知ろう！
- ▶店長・リーダーの3つの仕事とは何だろうか？



昼食 12:45 ~ 13:30

お弁当をご用意いたします

第3講座 13:30 ~ 14:30

店長にとって、部下を動かすための時間のつくり方と、ミーティングと面談の違い

- ▶なぜ？今働き方改革なのか？
- ▶仕事の優先順位
- ▶重要な仕事にいかに早く取りかかるか？
- ▶タイムスケジュールの組み方
- ▶パーキンソンの法則
- ▶時間の圧縮付加法
- ▶会議とミーティングと面談の違い

第4講座 14:30 ~ 15:00

ディスカッション「部下育成における課題と対策」

他社の店長、異業種の店長と意見交換をしよう

自らの行動を変える為には
思考を変える必要があります。
考え方の違う異業種の店長との交流は
皆さん大きな刺激を受けます！



第5講座 15:10 ~ 16:20

メンバーを動かすコミュニケーションとモチベーションアップへの取り組み

- ▶猿回しは、猿にどうやって芸を教えるか？
- ▶ゆとり世代を育てるために部下の半年後を考えよう！
- ▶個別面談のしかた
- ▶部下を育成するための、伝え方の研修（ゲーム）
- ▶部下が本気で取り組むための5つの約束
- ▶使う側と使われる側の論理を知ろう



本日のまとめ 16:20 ~ 16:30

- 質疑応答
- 本日の振り返り
- 気づきと実行項目



店長の役割

トップの方針の
伝達・徹底

円滑な
店舗運営

部下指導・
育成

目標達成の
計画と実行

第2日目 テーマ

目標達成のために、集客のしかたと 業績アップの手法を使ってPDCAを回そう!

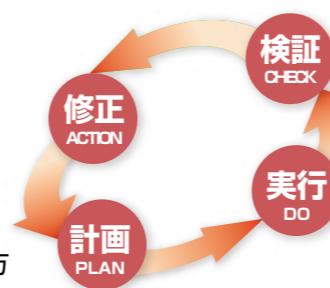
目標を達成できる店長でないと頼りになりません。目標を達成できる店長は、「何に取り組むべきか」が明確です。マーケットが縮小している中で、今までと同じことをやっていたのでは売上が落ちてしまいます。お客様の満足を上げるためにやるべきことは沢山あります。**売上減少の原因の8割は内部にあります。**突破口を見つけ、仮説をつくり、チームとして実行に移し、結果を検証する、結果が不十分なら粘り強く改善策を立て見直していくこ

と(=PDCAサイクル)が必要です。また、商売は儲からなければ意味がありません。その行為には**利益の仕組みと儲けるための計数管理**を押さえておく必要があります。2日目だけのご参加も承っておりますので、テーマに合わせて勉強してください。

第1講座 9:45 ~ 10:45

目標達成のための計画づくりとPDCAの考え方

- ▶ 数値計画の立て方
- ▶ 具体的な実行計画をつくろう!
- ▶ 目標達成のために、なぜ、仮説づくりが大切か?
- ▶ 成果の出ることに集中しよう!(KPI)
- ▶ 実行するために大切なPDCAの考え方
- ▶ 計画は、ゴールへの道しるべ!
- ▶ 実際に計画を紙に落とすためのタイムマネジメントの作り方



第2講座 10:50 ~ 11:30

店長が必ず頭に入れておきたい原理原則の考え方

- ▶ 小売業の4つの原理原則
- ▶ 地域1番店と2番店の違い
- ▶ 店舗差別化の8要素

第3講座 11:40 ~ 12:45

店長が最低限、知っておきたい集客の考え方

- ▶ 売上高=客数×客单価×来店回数
- ▶ なぜ、0円やフリーが流行っているか?
- ▶ バックエンドからフロントエンドへ
- ▶ 商売は理で動くが、お客様は情で動く

昼食

12:45 ~ 13:30

お弁当をご用意いたします

第4講座 13:30 ~ 14:10

ここが、肝!店長が学ぶべきマーケティングの考え方

- ▶ マーケティングの公式
- ▶ 3つの根源的分岐点
- ▶ 予算帯別一番化法



第5講座 14:10 ~ 14:40

ディスカッション 「業績向上の課題と対策」

他社の店長、異業種の店長と意見交換をしてみよう

第6講座 14:50 ~ 16:15(途中休憩あり)

店長としての必修科目『業績アップの手法と計数管理』

« 業績アップ編 »

- ▶ スペース・マーチャンダイジング
- ▶ 粗利相乗積
- ▶ 貢献度分析表
- ▶ 商品管理のしかた

« 計数管理編 »

- ▶ 売上高と粗利高と営業利益の考え方
- ▶ 損益分岐点の考え方
- ▶ 人時生産性の考え方
- ▶ 入るを計って、出するを制す

研修の総まとめ 16:15 ~ 16:30

- 明日から実行することを明確に決めよう!
- 成果を出すためのプロ店長になろう!
- 卓越の戦略

